

ボランティアコーディネーター ニュース

# 支 援

第98号 2019年3月25日

町田市教育委員会

指導課長 金木圭一

発行：町田市学校支援センター

## 町田市学校支援ボランティア感謝状贈呈式



町田市学校支援ボランティア感謝状贈呈式が2019年2月18日（月）午後2時より町田市民フォーラム3階ホールで開催されました。坂本修一教育長は、学校における活発な活動、安全・安心な日々は学校支援活動の賜物であるとし、その尽力に謝意を表明すると共に、一層のご理解・ご協力をお願いし、挨拶いたしました。今年度の感謝状は35名の皆様と9団体、計44の個人・団体の皆様に、坂本修一教育長からおひとりおひとりへのお礼の一言とともに贈呈させていただきました。続いて、高木孝輔指導主事から学校教育の現状と町田市学校支援ボランティアの取り組みについての説明がありました。



受け取られた皆様を代表して2名の方からご挨拶をいただきました。鶴川中学校で鶴川中ギャラリーの展示の充実を図っている長村登代子様は「これからも町田市のボランティア活動の



一環として、鶴川中学校のギャラリーの展示の充実に力を入れていきます」と力強いご挨拶がありました。また、小山中央小と協働している「に組囃子連」の萩原秋義様は「地域文化の伝



承を学校と協力して行えることはとても嬉しい事です」と話されましたが、地域学校協働活動の趣旨に沿った活動に活発に取り組まれていることが感じられました。



続いて小・中2校のコーディネーターからそれぞれの取り組みが報告され、最後に北澤英明学校教育部長が学校支援ボランティア活動は子どもの学び・成長を支える学校を核とした地域づくりを推進するものと締めくくり、町田市学校支援ボランティア感謝状贈呈式は閉式となりました。

## ボランティアコーディネーター（以下VC）による実践報告

町田市学校支援ボランティア感謝状贈呈式で2校のVCの実践報告が行われました。

**木曽境川小学校** 植野友紀子 VC 山口早苗 VC



木曽境川小学校の学校支援ボランティア活動では、「子どもたちに本物の体験を届ける」「大人になるまで見守ってもらえるように～地域と学校の「顔」「顔」をつなげる」を心がけています。「伝統文化の学習」は地域の人材を生かし、6年生全員が一人一鉢の生け花を完成させます。さらに、ゲストティーチャーからの心のこもった講評がもらえる等、木曽境川小学校の特色ある教育活動となっています。

学校行事、各学年の行事、授業についても先生方との打ち合わせを密にし、講師の申請書、実施計画書作成、書類等提出の手順が決められている等、VC、教員、講師との情報共有体制は整っています。

実施後の「振り返り、聞き取り」は次年度の参考となります。書類を保存していくことは地域学校協働活動をさらに進める基礎資料にもなっていきます。各学校においても参考にすべき活動報告がされました。

**金井中学校** 関根美咲 VC

金井中学校の学校支援ボランティア活動には、全学年対象のわくわく部活体験、補習授業、アンガーマネージメント研修があります。その他に1年生対象では、「職業人の話を

聞く」、ゆかた着付け教室、地域と触れ合う絵手紙展、2年生対象では「ビジネスマナー講座」職場体験事前学習、「異文化対応力アップ講座」、3年生では中学校3年生と小学校1年生の保育交流・ふれあい遊び（保育実習）など多岐に亘り、中学校の地域学校協働活動としては目を見張るものがあります。



金井中学校が含まれる第5地区の活動では、幅広い地域学校協働活動の一環として、児童・生徒の作品を地域の方が鑑賞する「まちかど子どもギャラリーin 金井、鶴川、藤の台」を「まちだ〇ごと大作戦」に参加する形で実施しました。たくさんの町田市民の方々にご参加いただいたこの地域学校協働活動を通して地域と学校の相互理解が深まり、地域との繋がりも強まった活動となりました。

今年度、金井中学校は「キャリア教育」で「第12回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」を受賞しています。

## 第2回 地区VCミーティング開催

地区VCミーティングは地区統括VCが連絡・調整して開催されるミーティングです。

### 第2回第6地区ミーティング（会場 鶴川第三小学校）

2018年12月25日（火）に行われたミーティングではお招きした鶴川地区協議会の陶山事務局長から「鶴川地区協議会だより」のお話と真光寺中学校で行われた町田警察署と地域特殊詐欺被害防止委員、学校が協力した「特殊詐欺被害防止講演会」についての報告がありました。特殊詐欺の被害では町田市は都内で最多であるとの話、「受け子」と呼ばれる中高生が検挙される事件が増えている、被害に巻き込まれない注意が大切であるという話を中学生が真剣に聞いていたとのことでした。



功刀みさほ地区統括VCの司会で始まり、各学校のVC、地域連絡担当教員からは年間計画の実施状況と取り組みについて報告がありました。各校とも特色ある教育活動について意図的、計画的に取り組まれていること、VCの横の連携がスムーズに進んでいることが分かります。学校と地域のきっかけづくりとして行っている活動についてもお話があり、それぞれの学校の参考になりました。

**第2回第5地区ミーティング**（会場 金井中学校）2019年1月29日（火）に行われたミーティングでは、会場校の仙北屋校長から1月18日の文部科学省「キャリア

教育」文部科学省表彰の受賞の報告がありました。各学校からの活動報告では地域担当連絡教員から学校の年間計画に基づいた活動についての報告がありました。関根美咲地区統括 VC の司会で進んだミーティングは、各校の課題・反省等、情報交換の場所にもなりました。また、5 地区全体で取り組んだ「まちかどギャラリー in 金井、鶴川、藤の台」の総括を含め町田市商店会連合会・金井商店会会長林伸光様からも「地域学校協働活動として、地域を盛り上げる活動になりました。」との感想もあり、着実に地域と学校が協働していることが分かります。VC 同士の横の連携も確実に深まり情報の共有化が一層進んでいることが分かりました。



## 水素自動車の乗車体験 水素環境学習

(南大谷小学校 5 年生)

町田市・環境資源部 環境・自然共生課



水素環境学習は第二次町田市環境マスタープラン推進計画、重点事業 28「子ども向け環境講座のプログラムの企画・実施」の一つとして、小学校 5 年生を対象に、環境教育の授業が行われます。「次世代のエネルギーによって動く自動車を紹介する」、「未来を担う小学生への啓発を行う」という狙いのもと、2 台の水素自動車を使い環境・自然共生課職員が講師を務めます。



2018 年 11 月 13 日 (火) に南大谷小学校 5 年生 3 学級で授業が行われました。子ども達は水素自動車に乗れるということもあり楽しそうに授業の始まりを待っていました。

1. 挨拶、授業 (環境・水素エネルギーについて)
2. MIRAI 号 (水素自動車) 展示・乗車 同時進行で外部給電器について
3. 質疑・応答・感想その他、挨拶



上記の流れで行われた授業で子どもたちは、水素自動車から出る排気ガスは水であるという驚きの事実だけでも環境に良いと理解できたようです。

「水素自動車はモーターで動くので静かで、快適でした」と感想を述べていました。町田市・環境資源部 環境・自然共生課ではこれからも要請に応じて小・中学校で実施していく予定だそうです。